

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年09月03日

計画の名称	都市公園の整備による安全・安心なまちづくり											
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	東広島市											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災計画において、広域避難場所として位置づけられる公園を整備し、都市公園を災害発生時の避難地等として活用することにより、地域の防災力を高めることで、安全・安心なまちづくりを促進する。</li> <li>・東広島市公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の計画的かつ戦略的な維持管理・改築等の老朽化対策を実施する。</li> </ul>											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,749	A	1,749	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初		H31末
1	・地域防災計画において、広域避難場所として位置づけられる東広島運動公園を整備することで、災害発生時の避難地を18.6ha(H26年度)から18.9ha(H31年度)に増加する。 東広島運動公園における避難地としての利用可能面積を集計する。	19ha	ha	19ha
2	・地域防災計画において、広域避難場所として位置づけられる龍王山総合公園を整備することで、災害発生時の避難地を0ha(H26年度)から0.8ha(H31年度)に増加する。 龍王山総合公園における避難地としての利用可能面積を集計する。	0ha	ha	1ha
3	・H31年度までに、49施設において公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築を行う。 東広島市公園施設長寿命化計画における改築が必要な公園施設のうち、改築した公園施設数を集計する。	0施設	施設	49施設

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	都市公園事業(東広島運動公園)	多目的広場、駐車場等6.5ha	東広島市						1,327	-	
	A12-002	公園	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	都市公園事業(龍王山総合公園)	多目的広場、休憩棟等 6.4ha	東広島市						295	-	
	A12-003	公園	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島市公園施設長寿命化対策支援事業	のぞみ公園等の遊戯施設等49施設の改築等	東広島市						127	策定済	
											小計						1,749		
											合計						1,749		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 東広島市都市整備課において実施	事後評価の実施時期 令和2年度(事業終了後)
	公表の方法 市ホームページにより公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	東広島運動公園において、用地買収が完了し、野球練習場や駐車場の整備を行った。龍王山総合公園において、事業が完了したため、供用開始とともに地域防災計画へ位置づけを行い、避難地として利用可能な面積が増加した。東広島市公園施設長寿命化対策支援事業において、公園施設長寿命化計画に基づき、44施設の公園施設の改築を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
地域防災計画に位置づけられる公園の整備を引き続き行い、早期の完成を目指す。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	19ha	東広島運動公園については、事業が予定より早く進捗することで、駐車場の整備を追加して行ったことにより差が生じた。
	最終実績値	20ha	
2	最終目標値	1ha	
	最終実績値	1ha	
3	最終目標値	49施設	社会情勢等による単年度あたりの事業費の不足により、差が生じた。
	最終実績値	44施設	